












SetAppでの三相インバータ設定 クイックインストールガイド

PN: SEXXK-XXXXIXXXX

Version 1.1

凡例

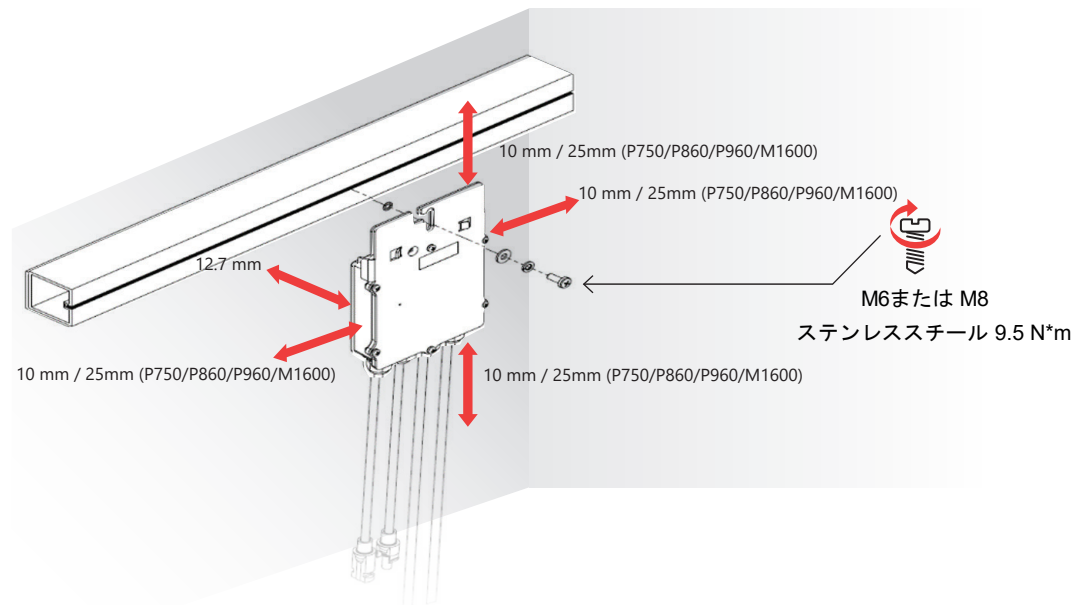
 <p>注意事項</p>	 <p>ケーブルコネクタを切断しないでください。</p>
 <p>ON</p> <p>サーキットブレーカースイッチの ON/OFFを行います。</p> <p>そして5分待ちます。</p>  <p>OFF</p>	 <p>パワーコンディショナ ON/OFFスイッチ：0=OFF、1=ON；P=ベアリング/プログラム</p>
 <p>締付トルクの値</p>	 <p>9.0 N*m</p> <p>図の順序でネジを固定します。</p>
 <p>LED</p>	 <p>1.ON/OFF/PスイッチをOFFにします(0) 2. カバーのネジを開けます。</p>

ステップ
1

パワーオプティマイザーの設置

1 2 3 4 5

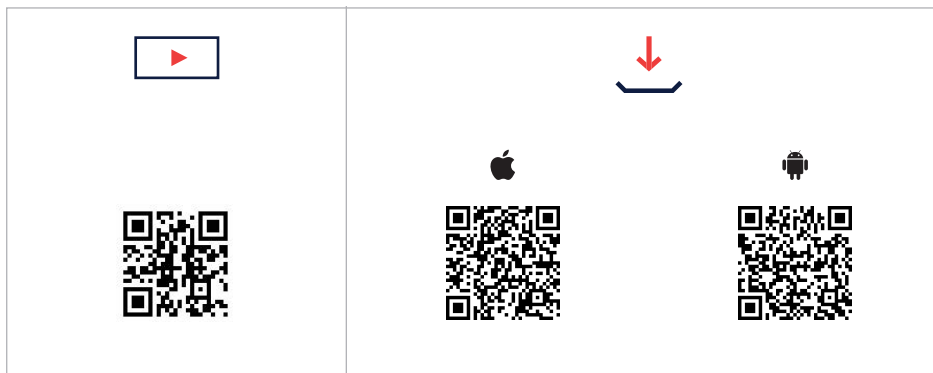
デザイナーでストリング設計を確認



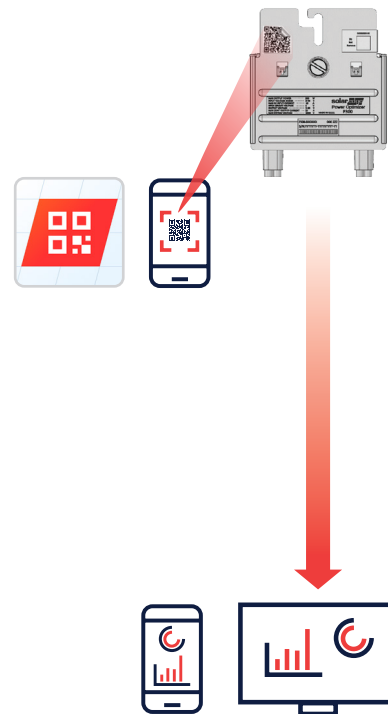
ステップ 1

1 2 3 4 5

マッパーを使用して2次元バーコードをスキャンします。

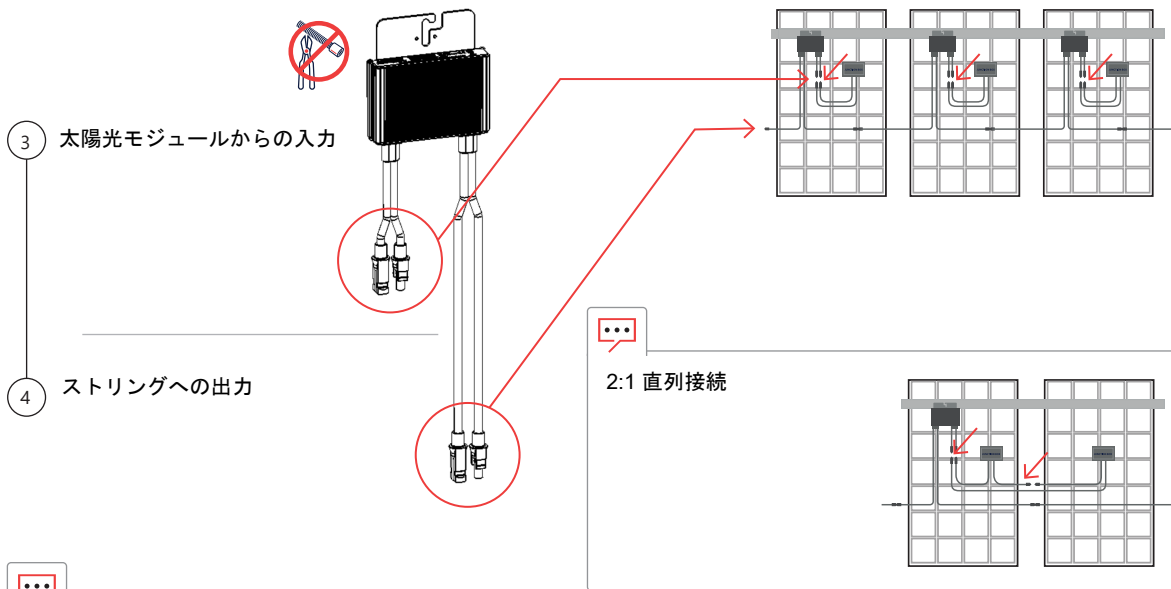


モニタリングプラットフォームでのサイト登録と物理レイアウトの完了



ステップ 1

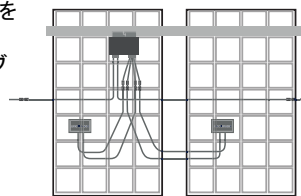
1 2 3 4 5



オブティマイザ間の延長ケーブル(4mm²)は、アレイ間や障害物を回避するために使用することができます。



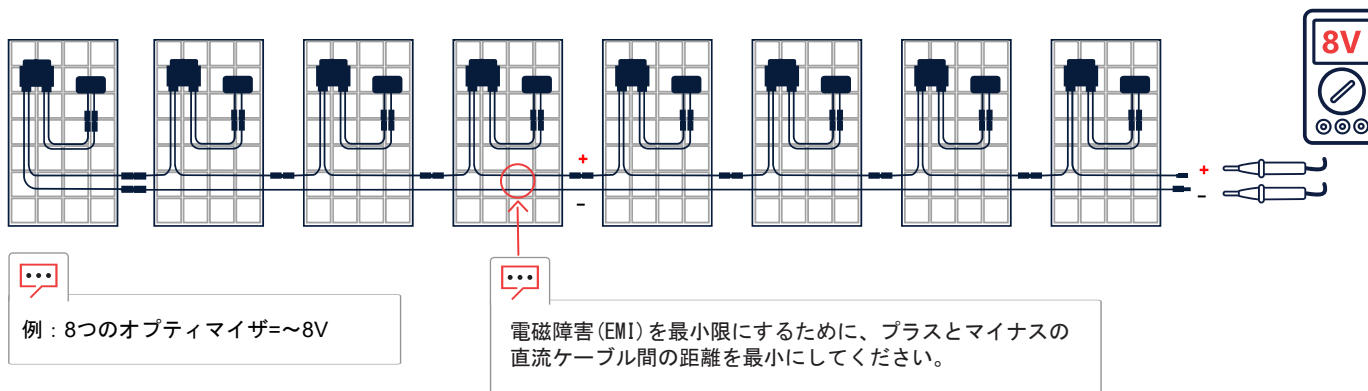
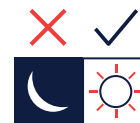
2つの太陽電池モジュールを並列接続する場合は、2入力オブティマイザー (P800H) を使用してください。
2つの太陽電池モジュールを1つの入力オブティマイザに並列接続するには、分岐ケーブルを使用します。



ステップ 1

1 2 3 4 5

ストリングの極性を確認した後、各ストリングの電圧を測定し、
オプティマイザあたり $1 \pm 0.1V$ であることを確認します

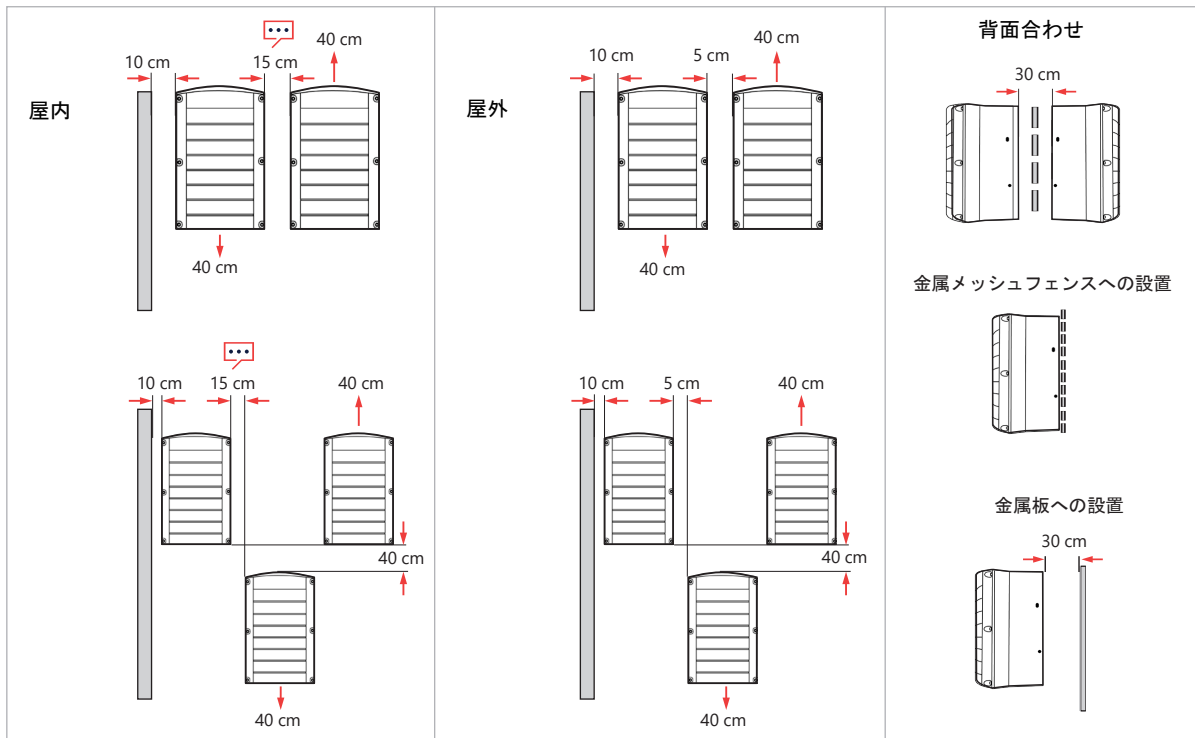


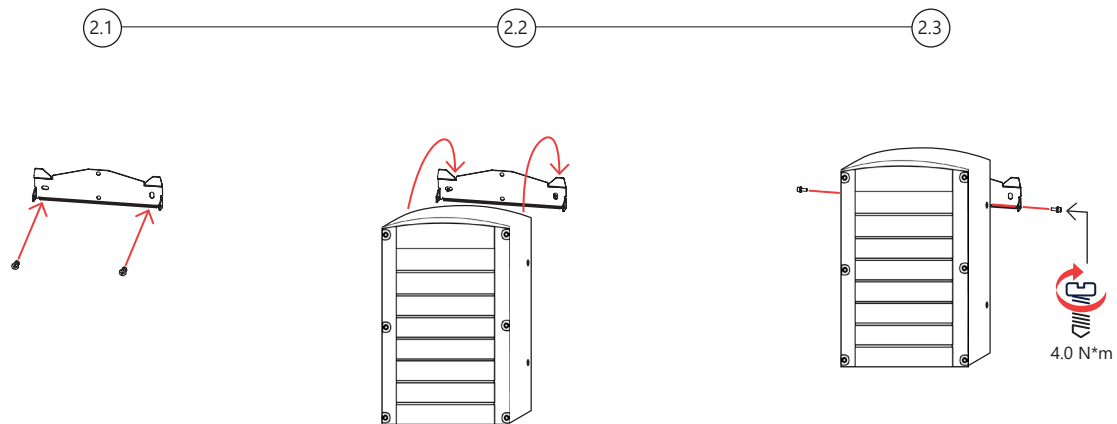


年間平均高温が25°C
以上の場合、
20 cm以上の離隔距離

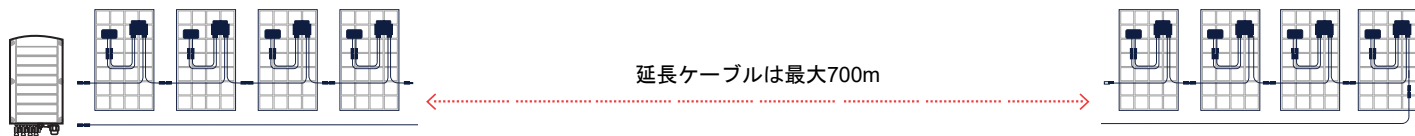
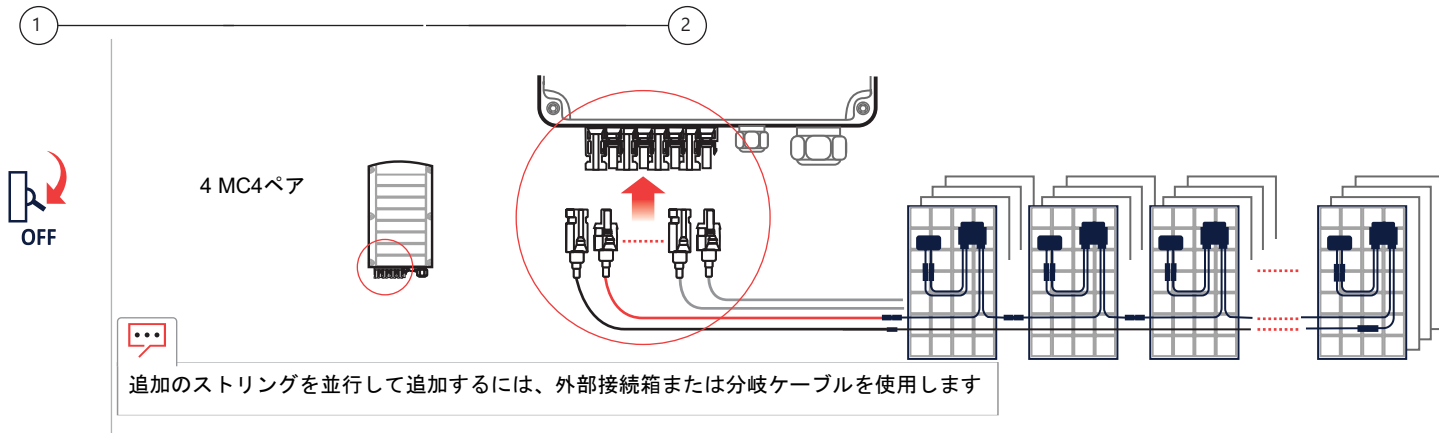
日射やそれによる熱の影響
を避けるため、パワーコン
ディショナを日陰に設置して
ください。日よけにより、直
射日光を避け熱の吸収を減ら
すことができます。

金属性の構造体に設置する
際は金属板は使用せず金属
メッシュを使用し放熱ができ
るようにしてください。

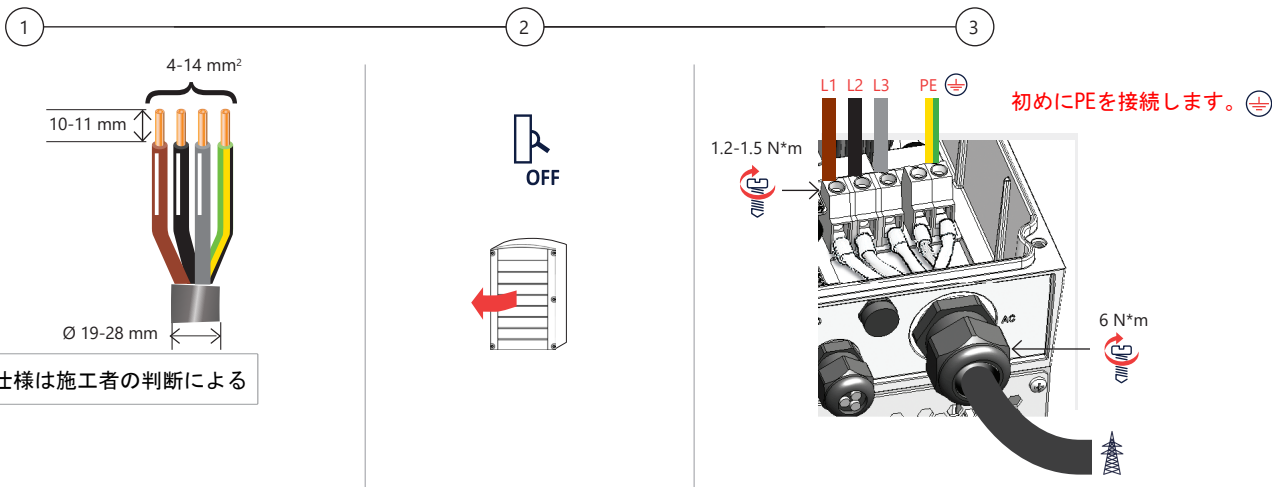




MC4コネクター付きパワーコンディショナ



DCセーフティユニットのないパワーコンディショナ



棒端子の仕様は施工者の判断による



パワーコンディショナは、
3線+ PE接続ができます。

初めにPEを接続します。

ステップ





5

通信のセットアップ



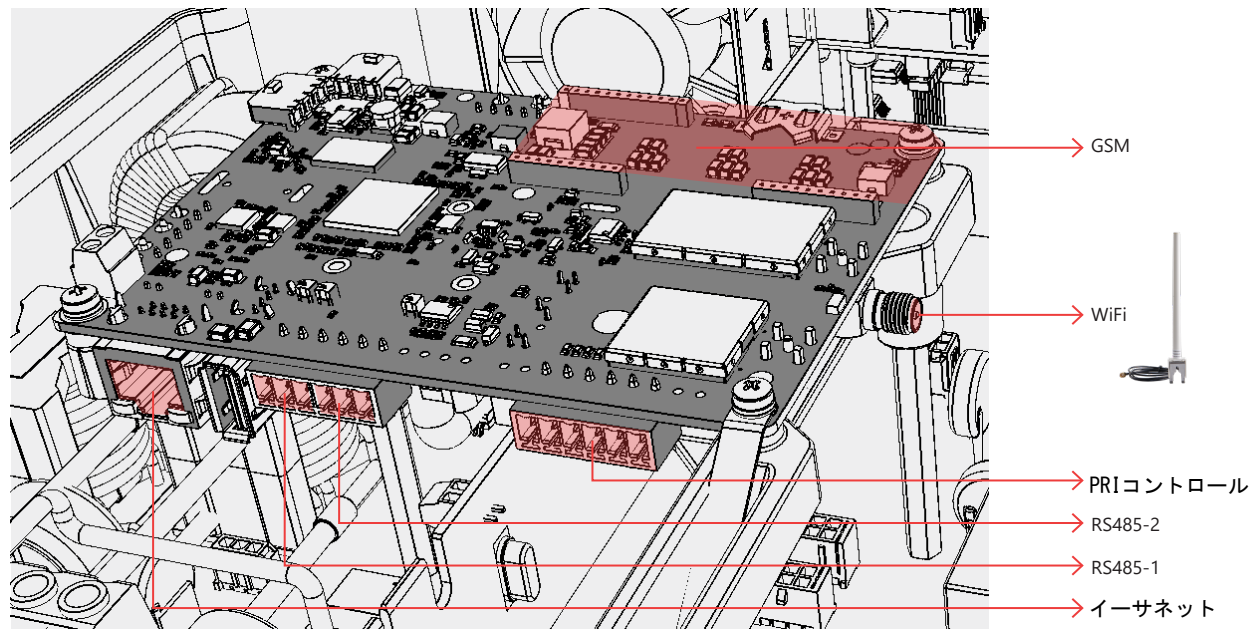
組み込み：

1. イーサネット ページ 14
2. RS485 ページ 14

オプション		
	WiFi (アンテナが必要)	 EN
	W-CDMA プラグイン	 EN

ステップ 5

i

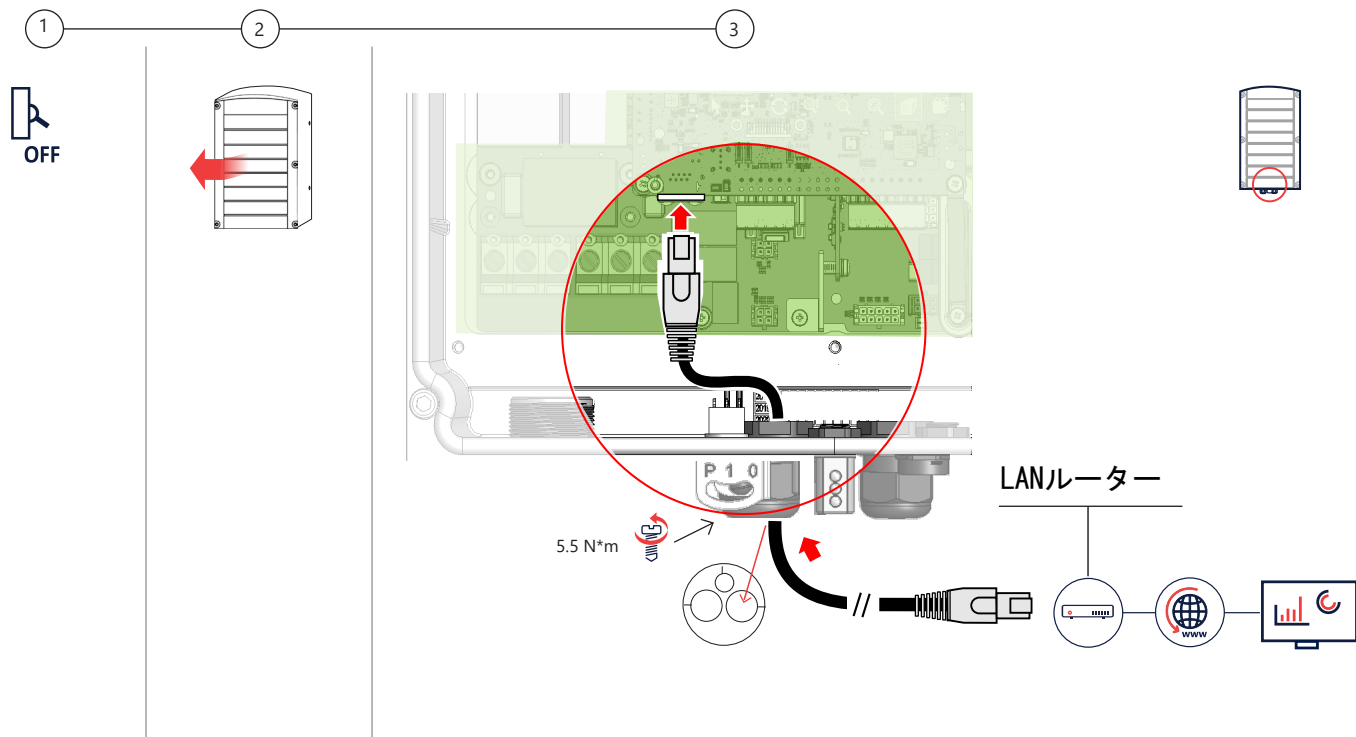


トラブルシューティングのためにQRコードを
スキャンする。



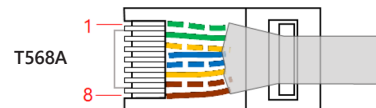
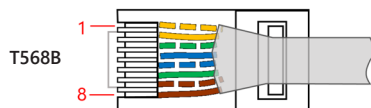
QRコードをスキャンして通信オプションを探す。





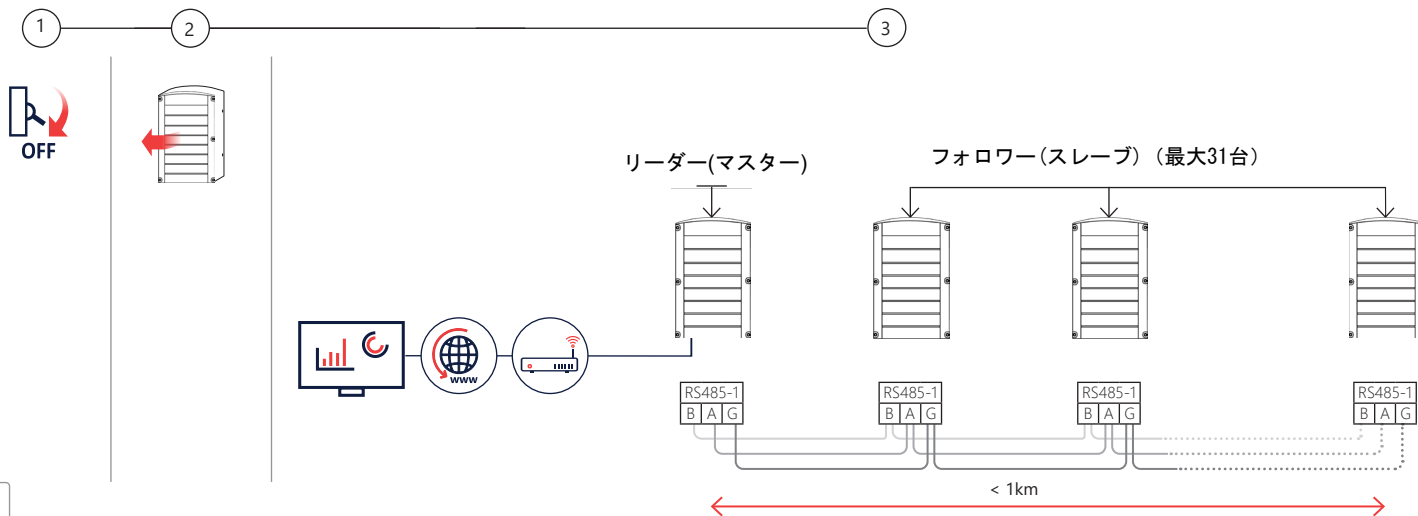
ステップ 6

1 2 3 4



RJ45 ピン#	電線カラー*		10Base-T信号 100Base-TXシグナル
	T568B	T568A	
1	白/オレンジ	白/グリーン	送信+
2	オレンジ	グリーン	送信-
3	白/グリーン	白/オレンジ	受信+
4	青	青	使用済み
5	白/青	白/青	使用済み
6	グリーン	オレンジ	受信-
7	白/茶	白/茶	使用済み
8	茶	茶	使用済み

*パワーコンディショナ接続は、RX / TX極性の変更をサポートしていません。
クロスオーバーイーサネットケーブルのサポートはスイッチの機能に依存します。

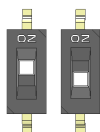


最小3線シールドツイストペア
(4線ケーブルを使用できます)。
ワイヤー断面：0.2~1mm²
(CAT5/6ケーブルを使用できます)。

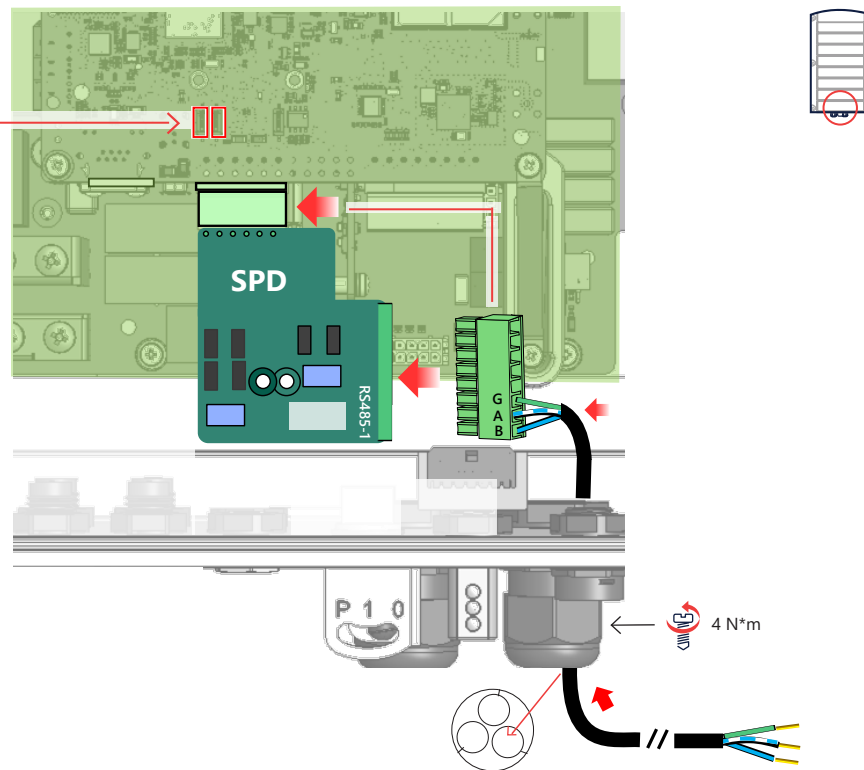
ステップ 7

1 2 3 4

SW1



SW1スイッチをON（上）に移動して、RS485バスの最初と最後のパワーコンディショナを終端します



8

1



2



ログインする：

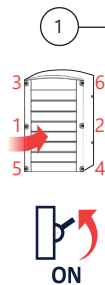
1. SetAppを開き、指示に従います
2. モニタリングのユーザー名とパスワードでログインします。

ステップ

9

アクティベーション

1 2 3



2

パワーコンディショナのQRコードをスキャンします。RS485バスの場合、最初にリーダーをスキャンします



3

SetAppの指示に従います



SetAppはパワーコンディショナとのWi-Fi接続を作成します



1



国と言語を設定する

2



モニタリングプラットフォームと他のパワーコンディショナへの通信を設定します

3



他のすべてのパラメーターを設定する

4



設定メニューから、ペアリングを選択して、オペティマイザとインバータをペアリングします。

ステップ

11

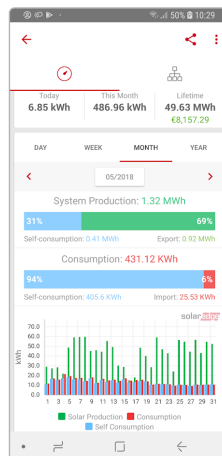
システムステータスの表示

i

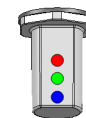
SetAppステータス画面

Status		
Inverter SN 07318000C		
Power XX kW	Voltage XX Vac	Frequency XX Hz
Optimizers Connected P_OK 30 of 30	Communication S_OK Ethernet	
Status Production	Switch ON	
Cos Phi 1.00	Limit No Limit	Country NL
Voltage XXX Vdc	Temperature XXC	Fan OK

モニタリングプラットフォーム



LED表示



サポートメールアドレス : support@solaredge.jp
サポート電話番号 : 050-3198-9430 (月～金、9:00～17:30)



MAN-01-00802-1.1